

いらないものから グリーン水素

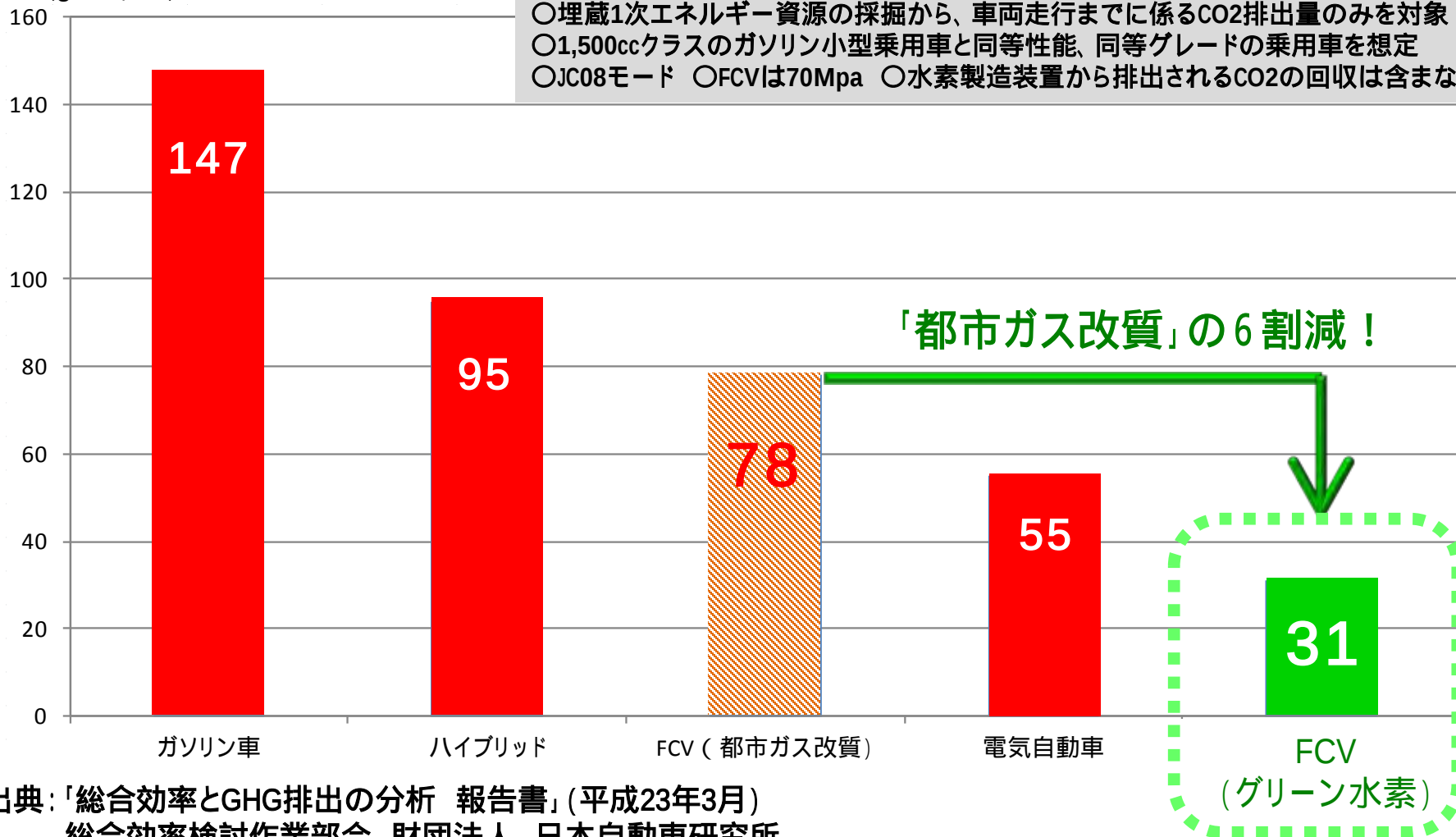


同じFCVでも、この差

1km当たりのCO2排出量
(g-CO2/km)

【前提条件】

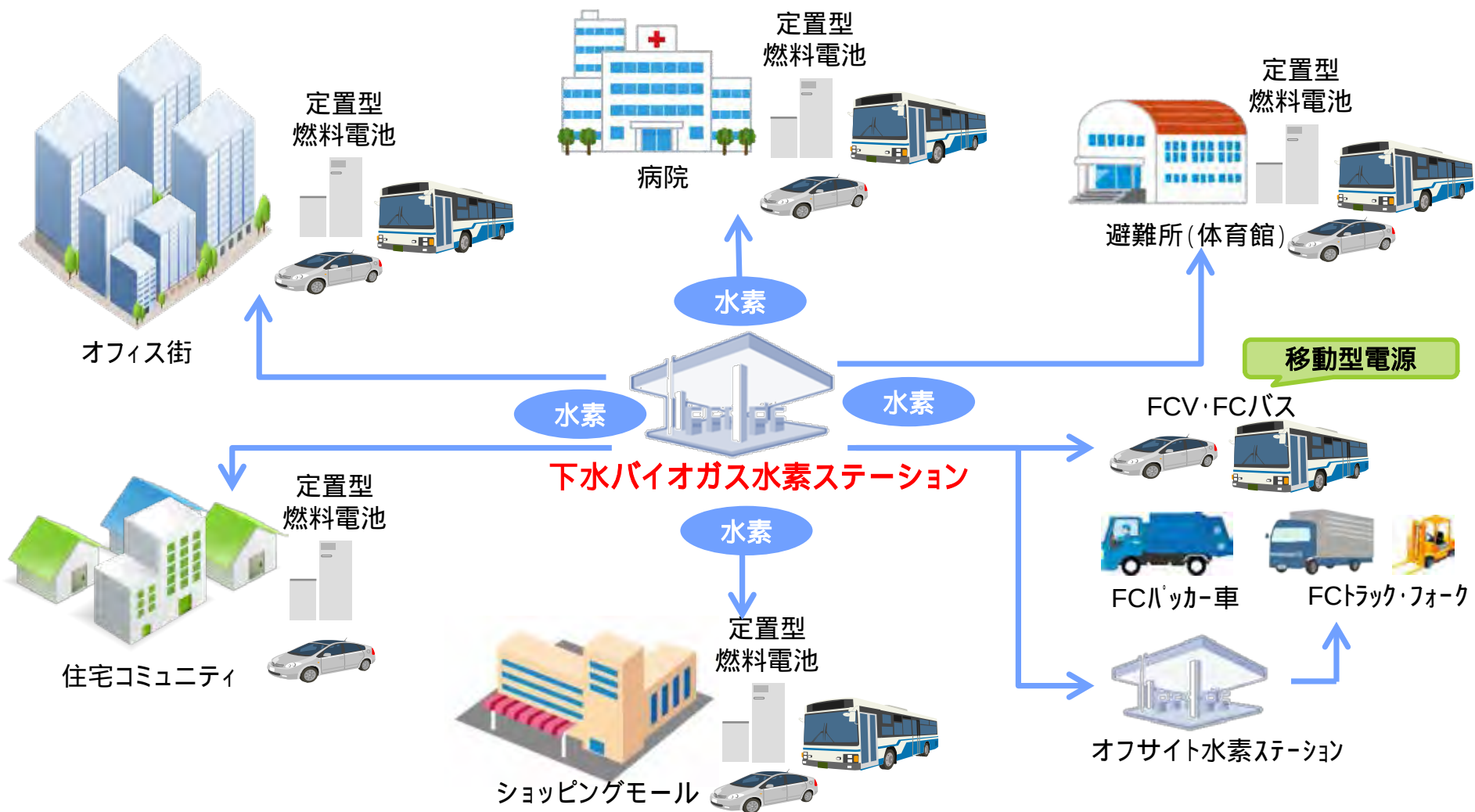
- 埋蔵1次エネルギー資源の採掘から、車両走行までに係るCO2排出量のみを対象
- 1,500ccクラスのカソリン小型乗用車と同等性能、同等グレードの乗用車を想定
- JC08モード ○FCVは70Mpa ○水素製造装置から排出されるCO2の回収は含まない



出典：「総合効率とGHG排出の分析 報告書」(平成23年3月)
総合効率検討作業部会 財団法人 日本自動車研究所



福岡市での今後の展開



都心部における展開

都市型水素ビルディング

水素を活用したBCP対応グリーンビルディング

2024天神未来創造

例えば...

天神ビッグバン

にも



郊外における展開

水素ステーションの水素や、FCV・FCバスを活用し、
地域防災ハブ拠点や病院の防災力を強化

例えば・・・

アイランドシティにおいて



エコ物流への展開



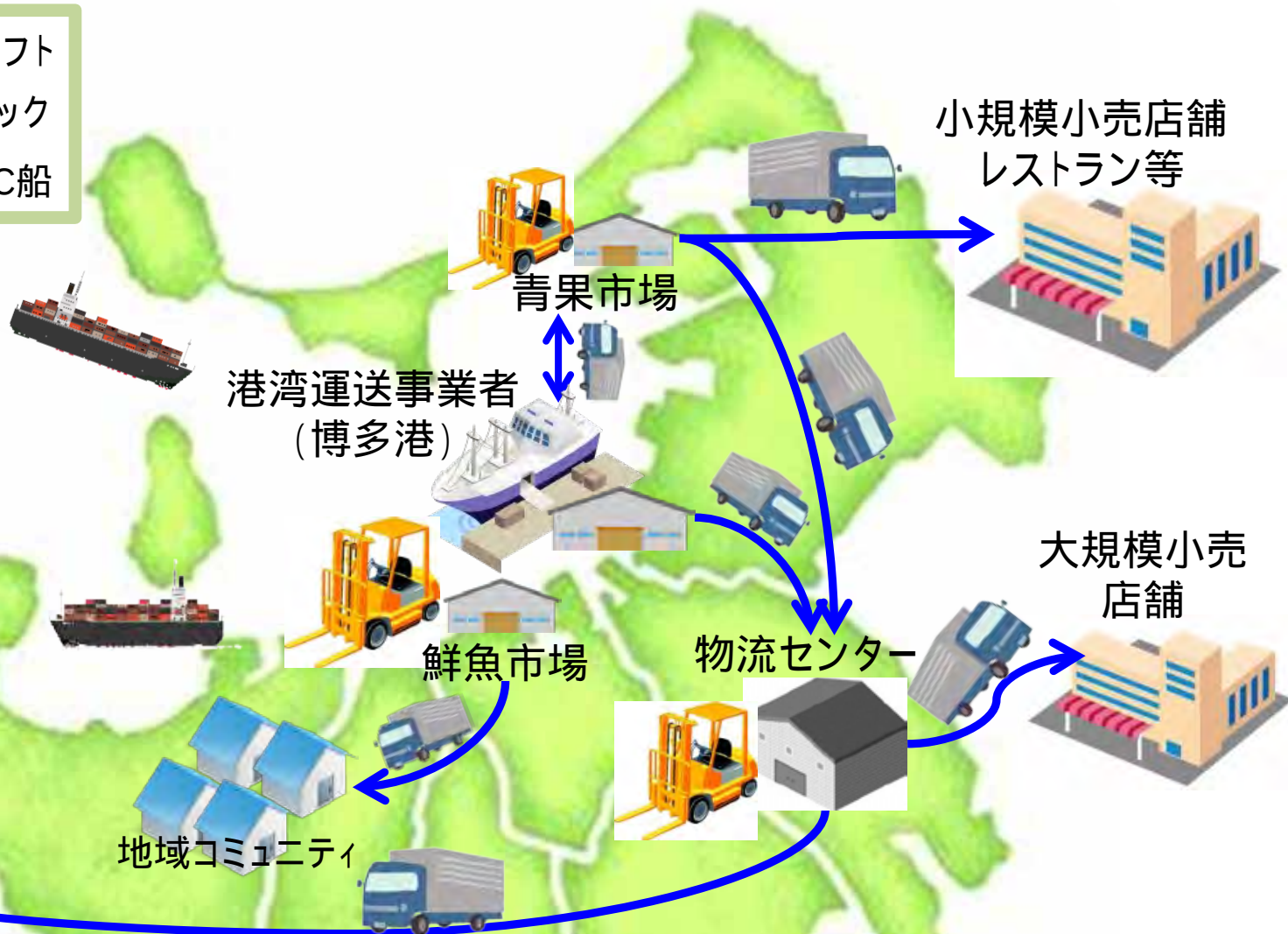
:FCフォークリフト



:FCトラック



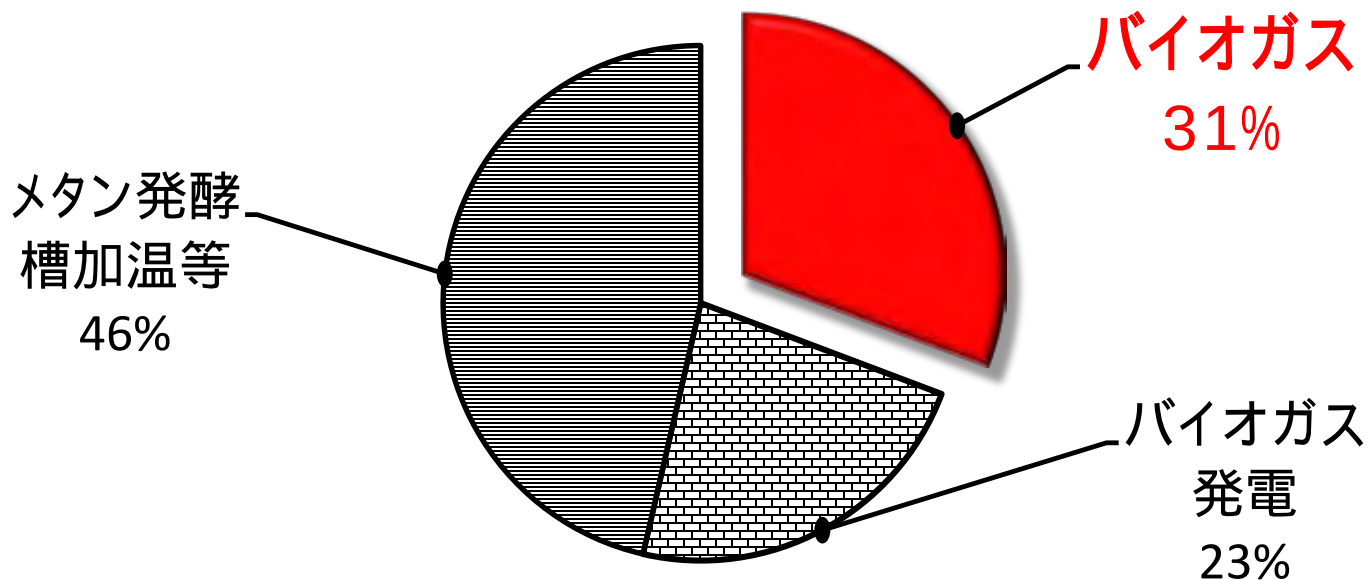
:FC船



福岡市のモデルを全国へ

全国の下水バイオガスの約3割が未利用

バイオガスの利用内訳



FCV10数万台相当



さらに
食品残さ、
家畜糞尿等
の利用可能性
もあり

2012年度国土交通省のデータによる